

vol.53

東松山障害者就労支援センター

ZAC

2020年 第1号

発刊日8月17日

news
ザックニュース

< 代表あはつ >

本文を寄稿するにあたり、まずはこの度の豪雨災害による被害にあわれた多くの皆様にお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた多くの皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

さて、2019年度における法人運営の基本方針は、SDG's(2015年9月国連サミットで全会一致採択された「誰一人取り残さない」持続可能で多様性・包摂性のある社会実現のため、2030年を年限とする17の国際開発目標2030AGENDA)の視点に立ち、私たちの使命でもある就労支援事業の活動をとおして、1人でも多くの障がいのある人が、社会的・職業的自立を図ることを実現するため、そしてこれらが10年後も持続され続けるためには現在(いま)何をすべきなのか、全職員1人1人がこの事を考え、日々の活動にあたることを課して参りました。

近年の障害者雇用業界・障害者福祉業界における「数値成果至上主義」が招いた、様々な場面での質的低下の状況は人が生きるといふことや働くといふごく当たり前の活動を保障した憲法第25条「生存権の保障」や第27条「勤労の権利の保障」の侵害でもあり、数を追い求めるばかりの成果が生きることや働くことの本質的な意義や在り方まで歪めているのではないだろうか、そんな気がしてなりません。また、昨年度2月ごろから急速に感染拡大となった新型コロナウイルス感染症の問題は、これまでのライフスタイルやワークスタイルの根幹を揺るがす結果となり、これまでグローバルスタンダードとされていた価値の大きな方向転換の時期なのかも知れません。

本法人が掲げた、10年後の未来をどう創造するのかは、何も目新しいことばかりを次から次へと輩出することでは決してなく、私たちが行う就労支事業の活動をとおして、少なくとも私たちが社会で生きるための基本的な権利をどの様に保障し続けることができるのか、そして誰一人取り残さない社会や多様性と包摂性の溢れている社会を創造するためにも、私たちは改めて「あり方」という視点に立った就労支援事業活動を実践しなくてはならない、そう考えています。10年後の本法人のあり方について、職員1人1人が考えながら事業に参画するスタートラインとなる年度となったのではないのでしょうか。

最後に、本法人の2020年度事業のスタートは、前述も致しましたとおり新型コロナウイルス感染症の拡大による社会不安や混乱の中で始まりました。本法人は勿論ですが、社会の多くの人々が目に見えない未知のウイルスに対する漠然とした不安、また今まで当たり前と思っていた多くの行動様式をある日突然奪われ、そしてテレビから流れるこの感染症関連のニュースに目や耳を支配される日々となりました。私たちは、まだまだこの未知のウイルスのことを理解するには至らず、悪戦苦闘する日々が続いていますが、この様な中でも私たちが目指すべきゴールを見失わず、未来に向けて「今できること」を「少し先の未来のために」行動していきたいものです。

おわりに、この様な社会情勢下ではございますが、皆様におかれましては、どうかご健康でありますこと、切にお祈り申し上げます。

代表理事 若尾勝己

☆目次☆

代表 あはつ

多機能型事業所 就労支援センターZAC 祝 節

各課長 あはつ

お知らせコーナー「センター実務報告」「職員紹介」

編集後記

<法人実績報告(令和元年度)>

★新規登録者

知的17名 身体2名 精神13名 その他2名 令和2年3月末現在 センター登録者数1098名

★就職者

知的 6名 身体 3名 精神 17名 その他0名 離職22名
令和2年3月末現在 在職支援者総数 372名

★実習者

知的3名 身体4名 精神22名 その他0名 令和2年3月末現在 実習者数 29名

<多機能型事業所 就労支援センターZAC>

令和元年度 就労移行支援事業所、B型事業所から就職された方

祝！就職！

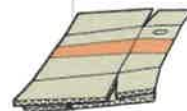
おめでとうございます！

Sさん物流系の会社

- 化粧品を扱う運送会社
- 就業時間 9時～16時 週5日
- 仕事内容 倉庫内での仕事
・出荷、商品の箱詰め

Nさん

- 化粧品を扱う運送会社
- 就業時間 9時～16時
- 仕事内容 倉庫内での作業
・段ボールの解体、整理。



Kさん

- 飲料を取り扱う会社
- 就業時間 9時～17時30分 週5日
- 仕事内容 倉庫内での仕事。
・期限の切れた掲示物や配布物の処理。
・商品のピッキング



Kさん

- 鍵を取り扱う会社
- 就業時間 9時～16時
- 仕事内容 倉庫内での仕事
・商品のピッキング

Hさん

- 工作機や、コンプレッサーの製造をする会社
- 就業時間 9時～16時 週5日
- 仕事内容 総務課での事務仕事。
・物品の在庫の確認、社内報の印刷や仕分け。
・パソコンを利用したデータの入力など



Mさん

- 美容院
- 就業時間 11時～18時、11時～19時 週3日
- 仕事内容 アシスタント
・髪の毛を乾かす。パーマやカラーのアシスタント。
・お茶出しなどの雑務



<各課 課長 あいさつ>

●就労支援課

就労支援課の手塚です。就労支援課では、川越比企福祉圏域を主な活動地域とする「障害者就業・生活支援センターZAC」を運営しています。就業・生活支援センターの役割は、働きたい障害者への就職活動から就職、職場定着までの幅広い支援および働いている方の生活支援です。また、障害者を雇用したいという企業に対する助言や、ハローワークや訓練機関をはじめとする関係機関との連絡調整も行っています。今年度も丁寧な支援をモットーに、地域で頼りにされるセンターを目指してスタッフ一同支援に邁進してまいります。

●相談支援課

相談支援課の木村です。相談支援課は、リレーションシップセンター東松山、リレーションシップセンター久喜を拠点に5日間程度の就労アセスメント(職業準備性評価)、年2回の就労準備プログラムを行っています。

働いた経験のない方、一般就労をされてきた方など、様々な方にご利用頂いています。自分の働く力は？得手不得手は？自分が頑張る事は？など、自分自身を整理するきっかけにして頂いています。その結果を基に、必要な支援機関などに「たすきをつなぐ(リレーションシップ)」役割でもあり、働く事を一緒に考えていけたらと思います。よろしく願いいたします。

●ジョブコーチ支援課

ジョブコーチ支援課の根岸です。本課は、訪問型職場適応援助者養成研修を修了したスタッフが、支援対象の方が採用された初期の段階から職場適応を目指すべく支援を行う部署となります。この職場適応支援は、支援対象の方だけでなく採用される事業所の方々も支援することになっておりますので、計画性・専門性を求められる業務となります。今年度はスタッフ同士が情報共有し研鑽する会議を新たに設け、これまで以上にスキルの向上を強化するよういたします。スタッフ一同、支援対象の方、事業所の方々の職場適応の一助になるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

●施設支援課

施設支援課の荻原です。本課では障害福祉サービスの就労移行支援事業と就労定着支援事業の2つの事業を実施しております。

就労移行支援事業では原則24か月の利用期間のうち、ご本人の「働きたい」気持ちを尊重し、「働くため」、「長く働き続けるため」には今何をすべきか、を本人と一緒に考え、プランニングし実施し就職を目指しています。就労定着支援事業では福祉サービスを利用して就職された方が、就労後6ヶ月定着したのちに利用できるサービスで、主に就労継続できるための生活面のサポート(悩みや服薬の状況の確認、生活状況の確認等)として定期的に面談をさせていただいております。

目標は「就職」「就労定着」ではありますが、目先の目標だけでなく、変わりゆく本人の生活面や就業面の環境も考慮しつつ将来のライフプランに寄り添えるような支援を目指しています。どうぞよろしくお願いいたします。

お知らせコーナー

<障害者委託訓練「就労準備プログラムコース」>

就労支援センターGrassroots

リレーションシップセンター東松山 今後の予定>

- 就労支援センターGrassroots 令和2年11月2日～ 12月25日
- リレーションシップセンター東松山 令和2年10月1日～ 11月30日

※公募期間は開始の1か月～1か月半前からになります。
ご利用を検討される方は、上記日程の1か月半前くらいに、各事業所へお問い合わせください。

<令和2年度 入職 職員紹介>

令和2年度以前のスタッフについては、また後ほど紹介させていただきます。



4月から入職しました、田井と申します。
がんばっていきたいと思います。よろしくお願いいたします。



4月から入職しました、小柳と申します。
がんばっていきたいと思います。よろしくお願いいたします。



今井です。今年からZACで頑張っていきますので、皆様どうかあたたかく見守ってくださると嬉しいです。



はじめまして。7月からジョブコーチとして入職しました戸倉です。これまで就労支援センターや精神科デイケアで働いてきましたが、新たにジョブコーチの視点や手法を得るべく、日々先輩方から勉強させていただいています。趣味は、気分転換と健康維持を兼ねた水泳です。ですがこのところちょっとサボリ気味…。仕事も水泳も自分に喝をいれて頑張ろうと思います！よろしくお願いいたします！

編集後記

ご無沙汰しております。編集担当を行っています「T」と申します。あっという間に月日が経ち、約1年ぶりの発行となりました。

新しく入職していただいた方の、ご紹介や、当法人の活動内容のご紹介も大変遅くになってしまい、申し訳ございませんでした。

今後につきましては、定期的に発行できるように、がんばっていきたいと思います。ホームページにもZACニュースをアップしていきますので、よろしくお願いいたします。(木村T)

<発行責任>

〒355-0028

埼玉県東松山市箭弓町1-11-17

ハイムグランデ東松山2階

特定非営利活動法人

東松山障害者就労支援センター

代表理事 若尾 勝己

TEL & FAX 0493-24-5658

Email r-ship-c.honbu@blue.ocn.ne.jp